

貼り紙一枚でリニューアル！！

ビビビ

# 美術感SHOW☆

美術館にある作品は芸術的価値が高いものばかりですが、

美術館って  
緊張しちゃう～……

解説が難しくて  
何のことだか  
サッパリで……

何をどう見ればいいのか  
よく分からない……

と、感じたことはありませんか？

そこで私たちは「貼り紙1枚」というちょっとした工夫の中で  
鑑賞者に楽しんでもらう美術鑑賞法を提案します。

まずはこんな貼り紙が美術館の入り口に貼っていたらどうでしょう？

今日は「古今東西美術作品展」にお越しいただき  
誠にありがとうございます。

今日お越しのお客様に朗報があります。

本日展示しているすべての作品から

**お好きな作品をどれでも1点差し上げます！**

と言われたら、あなたはどの作品が欲しいですか？

欲しい作品のタイトルと作者名、希望の理由を黄色の紙に書いて展示会場の出口にあるボードに貼ってください。

さあ、あなたと同じ感性（趣味？）の人は何人いるかな？ 出口をお楽しみに。

「あなたの家（部屋）に飾るとしたらどれ？」もいかがでしょう。

想像してみてください、  
あなたの見ている絵は一秒後や  
一分後どうなっているでしょう。  
例えば・・・



抽象画だって



目の前の絵をコンピュータで変えて  
みませんか？

- ・ネガポジ、モザイク
- ・フィルタ加工
- ・他の絵と合成
- ・色変え



例えば、西洋の絵画の明暗  
を反転させると、なんと水  
墨画風になるのです。

抽象画の色もいろいろ変え  
てみると、やっぱり元の作  
品の配色が最高！と思って  
しまうことでしょう。



さあどんなものが  
できあがりませんか？

一つの作品につき解説カードを三種類用意しました。  
それぞれ当館の学芸員が書いてありますが、学芸員同  
士でも解釈や感じ方が異なることをお楽しみください。  
漢字には全てふりがなをふって、小学校高学年でも理解できるよ  
うにしております。

いろは学芸員

○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○  
○○○○○○○

はへと学芸員

△△△△△△  
△△△△△△  
△△△△△△  
△△△△△△  
△△△△△△  
△△△△△△  
△△△△△△

わがよ学芸員

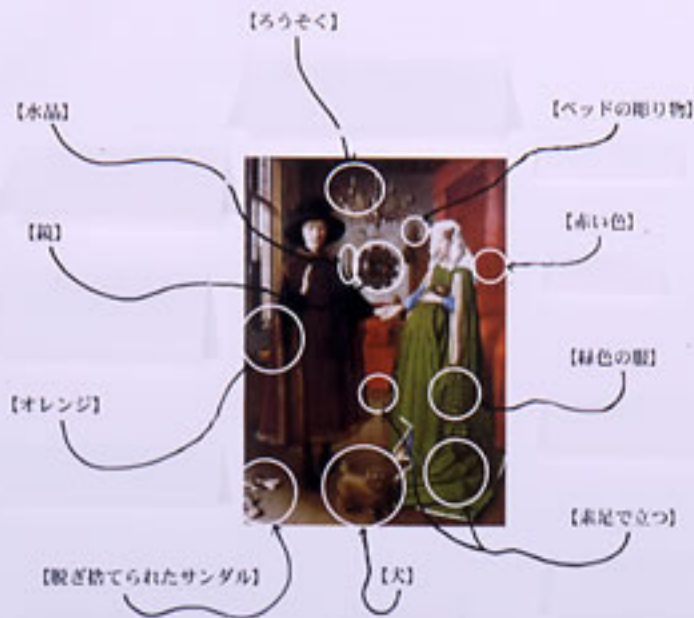
□□□□□□  
□□□□□□  
□□□□□□  
□□□□□□  
□□□□□□  
□□□□□□  
□□□□□□

今日展示している作品の中で、一番値段が高  
いと思う作品をこの紙に書いてください。  
正解者の中から抽選で5名様に次回展覧会の  
チケットをペアで差し上げます。



感覚ではなく理論的に絵を解釈しなければならない場合

昔の絵は「なぞなぞ」のように意味がかくされています。  
例えば下の絵、「古い師」の絵ではないことを説明します。  
他の絵もこれを参考に想像してみてください。



このほかにもいろいろな解釈があるので、興味のある人は調べてみてください。→ キーワード「図像学」

## まとめ

これらの提案は、美術館に紙一枚貼るだけでビビビと作品鑑賞が楽しくなったらと考えたものです。（お金をかけずに）

新しい見方や感じ方を美術館から提供することで、美術館がより身近になり、美術作品の理解の幅を広げ、芸術に興味を持つ人が増えてくれればと思います。